

森じいこと 森下隆弘の 移動児童館日記

みえこどもの城は、“移動児童館”として
面白い遊びを地域に出前しています。



森じいはこんな思いを持っています！

今日も「みえこどもの城移動児童館号」に、カプラや工作の材料を積み込み、子どもたちの喜ぶ顔が見たくて…いそいそと、さあ出発です。

一番人気のカプラは、子どもたちが多様な個性をぶつけ合いながらも、みんなで1つのものを作り上げていくという、実社会さながらの楽しさと難しさがあって、挑む子どもたちだけでなく、教える側も面白い。一生懸命積んでも途中で壊れてしまい気分が萎える子、もう一度やるぞと気を取り直して取り組む子、背の高い友達にピースを手渡す役割に徹する子、隣のグループの出来栄えに思わず意地悪して壊しに行く子等々。一見みんな無邪気かわい。でも見ているだけではいけない。ほめるときはほめる、いけない場合はきっぱり

いけないと教えることも大切。

終了後は、良かったこと、残念なこと等を主催する大人の皆さんや子どもたちにお話するようにしています。子どもに向き合う気持ちが通じ合うと嬉しくて力が湧いてきます。子どもたちの成長を少しでも後押しできていたら森じいは幸せです。

カプラとは…



カプラはフランス生まれの手の平に乗る小さな長方形の板。いくらでも積めるので、お城や塔など大きな建物も作れます。大勢で作るととても楽しいので人気です。

森じいはたくさん勉強させてもらってます！

ご近所力に感激～

2月28日 晴れ

子どもたち、お父さん、お母さん、おじいさん、おばあさん、お巡りさんも議員さんもカプラを楽しみました。町中総出ではないかと思うほどの盛況ぶり。ご近所を大切に、我が子も、よその子もみんな一緒に大切にされる人情味あふれる町の皆さんに感激しきり。いいなあ…



子どもも大人も一緒に作って作るナイアガラ。崩れる音がそう快です。

カプラはスリル満点。そーっとそーっと1ピースずつ。チームワークです。



大人はカッコいい！

6月12日 晴れ

カプラは、大人にも火がつきます。ロングサイズのナイアガラに挑戦したお父さんやお母さんたち。「一つ一つに責任を感じ…息を殺して手が震えた」と。慎重に慎重にと積み上げる表情は真剣そのもの。その迫力に子どもたちは尊敬のまなざしを向けていました。どうだ！大人はすごいぞ～



この姿勢見てください。正座・背スジもピン。

アップレ！

6月25日 曇り

工作をし終わって、みんな満足そう。さあ、終わろうか、というとき～全員がゴミを拾い…マジックやハサミなどを箱に戻して丁寧に返しに来てくれ…一人ずつ作品を持って「ありがとうございました！」とお辞儀して帰っていく…。なんともアップレな子どもたち、感動！



この姿勢見てください。正座・背スジもピン。

身近な材料で作る工作
磁石で反発する
“ゆらゆら人形”



素敵な作品、見てください！

7月27日 快晴

地域の児童館は異年齢の子どもたちの集まる場所。ここでの工作では、大人の発想を超えた作品が飛び出します。その様子がケーブルテレビで放送され、びっ、びっくり。うれしいなあ。皆さん、子どもたちの力作と笑顔を見てくださいかなあ～



こんなタワーもできるんです。

ご立派！

8月3日 曇り

みんなで作るカプラの作品、途中でガラガラと崩れてしまうグループも。他人の不幸は…とばかりに、はやし立てる子どもたちに向かって、指導員の方が一喝！「人の失敗や不幸を喜ぶものではありません！」ご立派でした。私が先に言いたかった！！

わかすぎ

vol.140 2016.10



公益財団法人
三重こどもわかもの育成財団
三重県立みえこどもの城

〒515-0054
三重県松阪市立野町1291
中部台運動公園内
TEL0598-23-7735 FAX0598-23-7792
ホームページ <http://www.mie-cc.or.jp>

歯とお口の健康づくりキャンペーン



中学生のメッセージ2016



『子どもの国語プロジェクト』スタートイベント



ドキドキわくわく！サイエンス



カプラ体験教室



第4回キッズおしごと広場



夏休み特別イベント



キッズ★ラボ in みえこどもの城



第4回キッズおしごと広場



子どもと楽しむぞとサミット



高田短期大学 みんな集まれ！たかたんあそびひろば



トワイライトプラネタリウム倶楽部



子どもと楽しむぞとサミット



財団のシンボルマーク ……………
地域社会の大きな枝葉が、子どもや若者や家族を温かく包み込むように支えるマークとなっています。中心の円の三色はそれぞれ黄色は「子ども」、橙色は「若者」、青色は「家族」を表しており、地域社会とともに育成支援をしようという当財団の思いを表しています。

今年も、中学生と大人が共鳴し心温まる大会になりました 中学生のメッセージ2016

平成28年
8月27日(土)
菰野町
町民センター
ホール

今年度は、応募総数11,921名の中から最終選考に残った中学生12名が、中学生らしい視点で堂々と発表をしてくれました。最優秀賞は、「伝えたいこと」と題して障がいのある家族への思いを語った四日市市立羽津中学校 3年 中前 純奈さんに決定しました。地元中学生と三河地区の青少年育成市町民会議の皆さんとのコラボレーションによる運営で心温まる大会となりました。



10:00 朝の打ち合わせ!



運営協力中学生が
全員集合!

12:30 いよいよ受付開始!



気持ちのよいあいさつと
笑顔でしっかりと受付。

先生コメント

大人に対応することも社会勉強になりました。言葉はもちろんです、温かい気持ちをもらえました。(四日市市立桜中学校)

来場者コメント

受付、案内等々気持ちの良い挨拶と笑顔でとても心地良かったです。

場内の説明と案内

優しい心遣いで来場者を案内。



会場入口の
展示コーナー
にもご案内

中学生コメント

運営の仕事は普通の学校生活では経験できないものでした。お客様を気遣うこと、お礼を言ってもらえることの嬉しさなど、たくさんの気づきや学びが得られました。(朝日町立朝日中学校)

前日のリハーサルでは周りは3年生ばかりで、緊張しましたがよく打ち合わせをしたので当日は連携してできました。(川越町立川越中学校)

先生コメント

大きな舞台の裏には、たくさんの苦労や、それを支えてくれる人たちがいる、そんなことを知ることができた貴重な機会であったと思います。(朝日町立朝日中学校)

13:00 開会

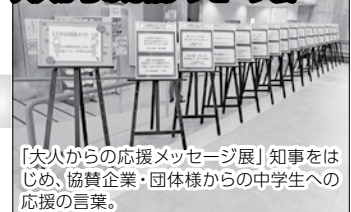
落ち着いたで堂々とした司会。



先生コメント

みんなが注目して緊張したと思うがよくがんばったね。(菰野町立菰野中学校)

大人からの応援メッセージ展



「大人からの応援メッセージ展」知事をはじめ、協賛企業・団体様からの中学生への応援の言葉。

デザイン画展



142点の中からプログラムの表紙を飾ったのは、四日市市立朝明中学校3年 佐藤 由季さんの作品。

主催者・来賓あいさつ



公益財団法人 三重
こどもわかもの育成財団
理事長 太田 栄子

菰野町長
石原 正敬 様

13:20 いよいよ主張発表!



胸に秘めた熱い思いを
自分の言葉で発表。

14:50 合唱演奏で会場が一体に!

暁中学校合唱部の誘導により会場全体で「花は咲く」の大合唱。菰野町菰野地区婦人会もサポート。響き合う声に涙する人も。



中学生コメント

今回は歌う機会をいただき、とても嬉しく、そして楽しく歌うことができました。(学校法人暁学園暁中学校)

来場者コメント

大変な練習をこなしたからこそだと思うがとても落ち着いていてすばらしかった。「感動」の一言です。

16:00 感謝状が渡されました!



運営協力の中学生の皆さんへ
鈴木実行委員長から感謝状の贈呈。

15:35 待ちにまった表彰式!



先生コメント

当日の二人のきびきびとした所作。素敵でした!二人は本校の教育理念「自他共栄」の立派な体現者です。(菰野町立八風中学校)

次回開催に向けて

次回開催南勢志摩地区、代表の大紀町青少年育成町民会議大西会長にバトンが渡されました!



来年は南勢志摩地区へ!

運営参加協力中学校

以下の中学校の生徒に協力していただきました。

司会・表彰アシスタント・受付・案内/四日市市立桜中学校、菰野町立菰野中学校、菰野町立八風中学校、朝日町立朝日中学校、川越町立川越中学校

合唱演奏/学校法人暁学園暁中学校

デザイン画/四日市市立朝明中学校3年 佐藤 由季さん

デザイン画協力/四日市市立中部中学校、四日市市立橋北中学校、四日市市立富洲原中学校、四日市市立大池中学校、四日市市立朝明中学校、四日市市立保々中学校、四日市市立常磐中学校、四日市市立羽津中学校、四日市市立西朝明中学校、四日市市立桜中学校、菰野町立八風中学校、朝日町立朝日中学校、川越町立川越中学校



「伝えたいこと」

四日市市立羽津中学校
3年 中前 純奈さん

受賞者の感想

大きな大会で、障がい者の気持ちやまたその家族の気持ちを聞いてもらうことができてもうれしいです。見ためや行動で判断する人が少なくなってくれることを願います。

最優秀賞

講評

中学生らしい素直な言葉を用いながらも、感性の豊かさ、心の優しさ、力強い主張がよく伝わる内容であり、発表の論調・態度も、聞いている人の心に感動を与えるすばらしいものでした。



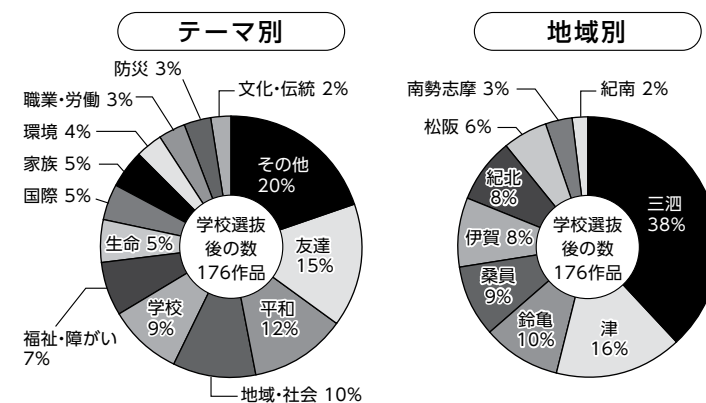
審査委員長
国立大学法人三重大学
学長 駒田 美弘様

中学生のメッセージ2016(第38回少年の主張三重県大会) 受賞者一覧

各賞	学校名	学年	名前	タイトル
最優秀賞	四日市市立羽津中学校	3	中前 純奈	「伝えたいこと」
優秀賞	津市立南が丘中学校	2	島 裕乃	すべきことをできるようにするために
	紀北町立紀北中学校	3	中西 百音	世界に和の心を広げるために
	四日市市立富洲原中学校	3	間瀬 萌々子	憎しみを憎しみで返さない
優良賞	セントヨゼフ女子学園中学校	3	伊藤 悠奈	「思いやり」ってなんだろう
	松阪市立大江中学校	2	梅田 颯	「真の平和の実現に向けて」
	名張市立名張中学校	2	織田 光里	「当たり前」ではなく
	三重大学教育学部附属中学校	3	紀平 恵梨子	平和を考える
	学校法人暁学園暁中学校	3	木村 優奈	「便利」って本当に良いこと?
	多気町松阪市学校組合立多気中学校	3	中西 花梨	私にもできること
	名張市立北中学校	2	森 準之典	マスコミの報道の仕方
	菰野町立八風中学校	3	諸岡 隼	僕の大切な弟

応募作品のテーマ・地域別の内訳

応募点数11,921の内、学校における選抜を受けて当財団に提出された176作品の内訳です。



審査委員

※敬称略・順不同

審査委員長/駒田 美弘 国立大学法人三重大学 学長
審査委員/間野 丈夫 三重テレビ放送株式会社 取締役
岡村 昌和 三重県健康福祉子ども・家庭局 局長
小林 克彦 朝日町教育委員会 教育長
室谷 隆子 三重県小中学校長会 幹事
(熊野市立入鹿中学校 校長)
駒田 昌彦 三重県PTA連合会 理事
長野 耕治 三重県私学協会
(学校法人エスコラピオス学園海星中学校 国語科主任)
小林 静子 三重県教職員組合 中央執行副委員長
水元 正 公益財団法人三重こどもわかもの育成財団 副理事長

ご協力いただいた企業・団体様

※五十音順、敬称略

旭電気株式会社	東洋電機株式会社
伊井運輸株式会社	株式会社豊田工作所
株式会社内田工業所	パイロットインキ株式会社
岡三証券株式会社松阪支店	株式会社ビコーインプレス
株式会社かんぽ生命保険三重支店	株式会社百五銀行
北伊勢上野信用金庫	株式会社藤工務店
株式会社ぎゅーとら	株式会社プラトンホテル
小林建設株式会社	有限会社松輝製網
菰野町菰野地区婦人会	株式会社三重銀行
菰野町商工会	公益社団法人三重県医師会
菰野ライオンズクラブ	公益社団法人三重県歯科医師会
有限会社ささき観光	特定非営利活動法人
JAバンク	三重県歯科衛生士会
新日本工業株式会社	三重電設株式会社
株式会社第三銀行	一般社団法人三重県薬剤師会
千巻印刷産業株式会社	三重交通株式会社
辻木材株式会社	三重信用金庫
株式会社津松菱	有限会社柳モデル技研

始まりは...

このプロジェクトは
「何で、こどもの城なのに
子どもの椅子がないの？」
というつぶやきから始まりました！



子どもが使いやすく
夢のある机と椅子
がほしい！

みえこどもの城

子どもの椅子プロジェクト 現在進行中!!

子どもの椅子プロジェクトとは...建築デザインを学ぶ高校生と短大生が子どもが座る椅子をデザイン、先生、企業、財団が加わり議論し、修正を加えながら成案にし、企業の職人が製作するプロジェクトです。完成した椅子は、みえこどもの城に設置し家族連れに活用してもらいます。

既製品ではイメージ通りのものが無い...

では、作るしかない！
まずは建築のプロに相談しよう！

そこで、子ども応援隊企業の株式会社
ビコーインプレスに相談してみたところ...



※子ども応援隊とは...

企業で働く従業員を対象に、子ども子育てに関する講座を開催し、従業員の子育てを応援するとともに、企業の社会貢献として地域社会の子どもたちを応援する実践的な取組を広げようという三重県事業です。平成27年は41企業・団体が参加し、14企業を表彰しました。

若い感性を
活かそう！



ビコーインプレス
営業部 部長
川端さん

建築科のある
伊勢工業高校にアタック！



やりましょう！



大久保校長先生

プロジェクトメンバー
全員集合！



椅子を設置する
こどもの城を
しっかり見学



そうご期待！

完成イベント
開催

8月7日(日)スタートイベント開催!!

やります宣言しました！



お客様ひとり
ひとり丁寧に説明

いざ！アイデア発表
のイベント開催！

皆の前で
それぞれの椅子を
プレゼンテーション

発表の後は...

椅子ペイントの
ライブパフォーマンス



松阪工業高校
繊維デザイン科・
美術部の生徒が
ペイントの技を披露！

子どもたちも参加したよ！
「みんなで作ろうカラフル椅子」



できた！



打ち合わせ



どんどん形に...



5月



4月



6月

たくさんの試行錯誤と
打合せをしたのち...



7月

アイデア発表
しよう！



ついに椅子の
モデルが完成！

いろんな人に見て
もらって意見がほしい！

イベントチラシも
自分たちで
作りました



模型台や
パネルも自作！



BEFORE

AFTER

城ボラさん 紹介

みえこどもの城では、ボランティア(城ボラ)さんが大活躍。子どもたちとも、もうすっかり顔なじみです。

自然素材の魅力、竹工・木工作!

堀内さん
ボランティア歴 15年目

「竹とんぼ」「水鉄砲」「竹馬」むかしは手作りしたものだ。切ったり曲げたりが難しい竹や木の扱いも工夫ひとつで簡単、強くしなやかな竹だから色々変身できる!こどもの城で子どもたちと自然素材を使ってものづくりを楽しみます。

おやつを作って食育、みんなで楽しく学びます!

東脇さん
ボランティア歴 1年目

はぐくみ隊は食育のプロ集団。何でも相談できる頼もしいお母さんたちが勢揃い。毎月1回開催されるはぐくみタイ夢をきっかけに私は子どもの采良と親子で仲間に入れてもらいました。子どもたち、パパやママとはぐくみタイ夢においで!

私たちは、縁の下の 力もち〜 だけど、縁の上でも活躍します!

ディアボロ、皿回し、コマ回しの達人芸!

岩崎さん ボランティア歴 4年目

私はディアボロの名人!教えるのも上手だよ。これまでたくさん子どもと大人が挑戦。みんな帰るころにはクルクル回して「みてみて!」と見せてくれます。もっと技のすべてをお教えしたい。そう願ってこどもの城で今日も楽しみに待っています。

科学工作をやってみよう!

五味さん ボランティア歴 11年目

電子工作は難しいと思っている子どもも多いでしょうね。小さな子どもでも部品を付けたり色を塗ったりするだけでできるよ。科学や実験に興味を持ってもらえるきっかけになるような場所づくりをお手伝いしていきたいと思っています。

ドングリを使っているんなものを作ってみよう

後藤さん ボランティア歴 7年目

身近な素材のドングリがステキな作品へ大変身!桜の木の台に竹の枝をさしてモビールをつるし、ドングリと色々なものを使って飾り付けします。ドングリをよく見てみると色んな顔をしています。だから他にも多くの面白いものが作れますよ!

つくってあそぼう かみひこうき

河原田さん ボランティア歴 2年目

私は折り紙が大得意!折り紙は奥が深い!こどもの城では子どもに楽しんでもらえるよう工夫しています。考えるのが楽しいぞ。今度は紙飛行機をみんなで作って飛ばしあいゲームしようと準備中です。

3月19日(土)
20日(日)

第3回 むかしあそびっておもしろい!

第3回目となる「むかしあそびっておもしろい」。今回も16団体170人の皆さまのご協力により、むかしなつかしいあそびで約5,000人の親子を笑顔にさせていただきました。

くぎ打ち体験



お手玉パチンコゲーム



けん玉



子どもたちの笑顔や「ありがとう」をきっかけ、とても嬉しかったです

昔を思いながら2日間楽しく過ごさせてもらいました



パンダ豆の石うすひき体験



紙芝居・手遊び



よさこい体験



あやとり



餅つき



特大でるれる坊主。晴れますように!



「みえこどもの城地域協働大型イベント」

今年もさらにバージョンアップ!

結婚式体験



来場者数の多さに驚きました。子どもさん、保護者の方の笑顔がみられ、スタッフ同様に楽しんで参加させていただくことができました。

薬剤師体験



蜜ロウワックスでカプラムがき



第4回 キッズおしごと広場

「キッズおしごと広場」は今年で4回目。今回は小学生のキャリア教育を意識して、子どもたちがあいさつをきちんとできるよう企業さんにも対応してもらいました。



測ってみようミクロの世界



色々な業種の方と交流でき、楽しくすごすことができました。子どもたちの反応が素直でこちらまで笑顔になりました。

大工のおしごと体験



やねと樋の施工体験



キックバイク



※協力団体一覧 ※敬称略 順不同

尾鷲市青少年育成市民会議/四日市市青少年育成市民会議・四日市市少年自然の家/いなべ市青少年育成市民会議/紀宝町青少年育成市民会議/(公社)松阪市シルバー人材センター/日本けん玉協会三重県支部/松阪おもちゃの病院/松尾まちづくり協議会/立野地区の皆さん/みえ長寿推進協力員津連絡会/株式会社ビコーインプレス/JAグループ三重&三重大学絵本作画プロジェクト/みえこどもの城ボランティア/皇學館大学レクリエーション部/皇學館大学よさこい部【雅】/音楽ボランティアかのかん

※協力企業・団体・ボランティア協力・後援一覧 ※敬称略 順不同

協力企業・団体 有限会社ケアステーションたきび/旭美容専門学校/株式会社ビコーインプレス/旭電気株式会社/株式会社エスト/株式会社第三銀行/万協製菓株式会社/株式会社ジェントリー/新日本工業株式会社/有限会社野瀬商店/岡三証券株式会社松阪支店/社会福祉法人長寿会なでしこ苑/公益社団法人三重県歯科医師会/有限会社小川耕太郎〇百合子社/株式会社ミツイバウ・マテリアル/村井楽器株式会社松阪店/一般財団法人食品分析開発センターSUNATEC/THK株式会社三重工場/松阪地区広域消防組合松阪中消防署/井村屋(井村屋グループ(株)・井村屋(株))/下津醤油株式会社/子育て・女性健康支援センター・みえ/有限会社深緑茶房/三重県歯科衛生士会松阪支部/イセト株式会社/松阪警察署/三重コニックス株式会社/ヴィラフェリスオルヴィエート/株式会社エムワン(はあと薬局)/公益社団法人松阪市シルバー人材センターちびっこはうす/伊勢赤十字病院/松阪飯南森林組合+三重県森林・林業経営課/日本写真判定株式会社/有限会社上野屋/株式会社プラトンホテル【ボランティア協力】皇學館大学/鈴鹿短期大学/高田短期大学/三重県立公衆衛生学院【後援】三重県/松阪市/三重県中小企業家同友会

学生ボランティアからの感想

子どもとふれあう中でこれからのキャリア教育のことなども考えることができました。自分自身も楽しみながらボランティアに参加させていただけたのでよかったです。(皇學館大学学生)

こんなに沢山のお子さんに関わるのは初めて貴重な体験ができました。「ありがとう」の言葉と聞くと、とても嬉しい気持ちになりました。(三重県立公衆衛生学院学生)